

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調書

5- -1

5-
-1

| | | | | |
|-----------|--|----------------|---|--------------|
| 章 | 第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり | | 取組項目 | 伝統文化保存団体との連携 |
| | 節 | . 伝統文化・地場産業の振興 | | |
| 事業(施策)名 | 1 伝統文化保存団体連絡会議 | | 事業主体 | 佐渡市社会教育課 |
| | 事業実施期間 | H28～H34 | | 関連団体 |
| 事業概要 | 【事業目的】 島内の伝統文化の振興に向けて、関係団体の連携体制強化を図る。 | | | |
| | 【事業内容】 伝統文化の効果的な情報発信や振興に係る課題の共有に向けて、島内の伝統文化保存団体や佐渡金銀山関連団体等による連絡会議を開催する。 | | | |
| ⑳ 事業計画と実績 | 【29年度計画】 佐渡の伝統芸能である佐渡民謡を普及するため第2回となる「佐渡民謡の祝祭」を開催する。その中で、島内の民謡団体等による会議を開催する。 | | | |
| | 【29年度実績】 第2回となる「佐渡民謡の祝祭」は、屋外にステージを設置し、15の民謡団体のほか、小学校1校、民謡歌手や民謡歌唱大会優勝者を招くとともに、物販販売の開催など集客のためのイベントも合わせて開催した。(9月27日(水)於:中央会館)なお、同祝祭のなかで、会議を実施し、22名が参加した。 | | | |
| 課題・今後の取組 | 【課題】 「佐渡民謡の祝祭」は、実行委員会を組織し実行しているものの組織としてはまだ磐石ではないため、情報発信や振興に係る課題を協議する連絡会議を設置し、課題を共有する必要がある。 | | | |
| | 【今後の取組】 「佐渡民謡の祝祭」の継続実施による民謡団体間の更なる連携強化を図る。 人形芝居など民謡以外の団体においても実施団体間の連携体制の強化を図る。 島内の伝統文化保存団体と佐渡金銀山関連団体による連絡会議の設置・開催を目指す。 | | | |
| 事業評価 | 【事業の達成度】 { a ● b · c } | | 「佐渡民謡の祝祭」事業については、2年続けて順調に開催できた。 | |
| | 【事業実施の効果】 { a ● b · c } | | 今後は、芸能のレベルアップや持続可能な運営を追求していく必要がある。また、島外からの誘客を図る必要がある。 | |
| | 【総合評価】 { A ● B · C } | | | |

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。